

進路の決定に向けて
全力を傾けよう

進路新聞

令和5年11月30日(木) 【第 7 号】
発行 兵庫県立洲本実業高等学校 進路指導部
〒656-0012 兵庫県洲本市宇山2丁目8番65号
Tel:0799-22-1240 Fax:0799-22-2583

AO入試・推薦入試合格速報!!



就職試験に続き、進学の方も結果が出てきました。今年も3年生は機械・電気・商業科の3クラスで生徒数も100名と、全体として減少傾向の中での進学状況でした。現在までの状況は、**四年制大は8名、短大が5名、専門学校が25名**で、**計38名が進学希望**です。受験種別では総合型選抜入試(AO入試)を受験する人がもっとも多く、主に専門学校を目指す人がこの入試制度を利用しています。内訳では**指定校推薦で16名、総合型選抜入試で21名、公募・その他推薦で1名**です。学部・学科別に見ると、例年希望者の多い**医療系(看護・リハビリなど)に進む人が8名で減少していますが**、それでも全体の割合では多い方です。さらに、**専門学科(工業系、商業系)の学校に進む人は10名で(工業系8名、商業系2名)で、これは昨年より少し増加しました**。今年の特徴として昨年度多かった建築系(建築・インテリア・土木)が減少したこと(2名)、商業系(経営・経済)をめざす人に商業科がいなかったこと、例年多い保育などの教育系は3名と昨年同様希望者が少なめなことがあげられます。**今年多かったのが自動車関係の専門学校(4名)、情報・ゲーム系の専門学校(7名)です**。また、**例年はほとんどいない芸術・デザイン系も四大・専門学校で一定割合います(4名)**。さらには動物系や外国語、ホテル観光系もありました。しかし例年希望者の多い**理美容系は1名とかなり減少**しています。

現在、続々と受験結果が届いています。四年制大学数校を除き見事合格を決めています。最終的な結果についてはこれからの進路新聞でお知らせしますので、楽しみにしててください。

このなかで一定の数をおさめている**総合型選抜入試**は、各学校が提示している「求める学生像」として「自分を評価してもらえるか」が重要です。部活動や生徒会活動、取得した検定や資格、ボランティアや特技、性格などを自己PRし、評価してもらいます。そこで大切なのは、最初に提出する「エントリーシート」です。少し難易度の高い大学や専門学校ではこれによって合否の第一関門とするところが多いようです。その後で実際に面接をしたり、プレゼンをさせたりして最終的に合否を決めます。AO入試はかなり早い段階で実施されますが、それだけに**本当にその学校でいいのか、そこでやっていけるのかなどをしっかりと考え、早く進路先が決まるからという安易な考えで受験することはやめましょう**。

専門学科推薦は商業科や工業科だけの指定の受験方法です。だから一般入試や公募推薦のように普通高校の受験生と競合しないという利点があります。その結果、普通ではなかなか合格できないような難関私立大学や国公立大学にも例年合格者を出しています。1、2年生の皆さんは、今から毎日の授業をしっかりと取り組んでぜひ夢を実現してください。

下記に今年度の入試で見事「合格」の2文字を手に入れた2名の人の体験記を掲載します。1、2年生は是非参考にしてください。

また、公務員試験の結果も届いています。今年も公務員試験で複数の人が合格しています。そのうちの2人(消防官・自衛官)の合格体験記を掲載しています。**公務員を目指す人は、今から始めても早すぎることはありません。早めに意識し、少しでも準備しておくことが大切です**。体験記にあるようにセミナーや模擬試験を積極的に活用するようにしてください。

園田学園女子大学 人間教育学部 児童教育学科



私は保育士になりたいと思い園田学園女子大学を受験しました。この学校では付属幼稚園や学内子育て支援施設など実践的な経験が積める所に魅力を感じました。また、オープンキャンパスに参加した際にピアノが苦手と相談したら、初心者でも手厚いサポートがあると知り、この大学で学びたいという気持ちがより強くなりました。指定校推薦で受験したのですが、入試の内容は面接でした。私は面接がすごく不安だったので、たくさんの先生に放課後や昼休みに面接の練習をお願いして、実施しました。私は、話し言葉を使ってしまうのが癖づいていて、なかなか直すことができなかったりして少し苦労しました。受験当日は、先生方に褒めてもらった所や注意されたことを思い出し、リラックスして面接に臨むことができました。私は学校を決めるのが遅くて志望動機など考えるのが苦労したので、早めに決めたら少し楽かなと思います。後輩の皆さん頑張ってください。

平成淡路看護専門学校 看護学科



私は将来看護師として淡路島の医療に貢献したいと考えており、淡路島に根差した医療施設と深く関わっている島内の看護専門学校を志望しました。また私は誰隔てなく優しい看護師を目指しており、学生の年齢層が広く様々な考え方や経験を持った人達と関わるといことも選んだ理由の一つです。この学校は指定校推薦で受験し、受験内容は小論文と面接だったのですが、勉強し始めるのが遅く小論文にあまり力を入れることができませんでした。アドバイスをするとすれば、進みたい分野の専門用語を少し頭に入れておくことです。「その用語についてどう思うか」と問われる場合があるので知っておくと受験当日安心できると思います。面接は自主的に行い様々な先生にご指導を頂きました。実際の面接は複数人の面接官から質問される場合が多いのでどんな人がきても対応出来るように備えておくのと良いと思います。私の受験の場合、過去に質問した内容から多く質問されたので、先輩方の報告書が一番の参考になるのではと思います。頑張ることは勿論大切ですが当日はリラックスして笑顔を忘れず臨んでください。応援しています。

淡路広域消防 消防官



僕は小さい頃から消防士に憧れを持っていて、高校に入って将来の事を考えた時に消防士になりたいと思いました。僕は試験の1年以上前から1日3時間は勉強をすると決め、目標を立てて毎日取り組みました。3年生になってからは更に勉強時間を増やし、消防士になるという夢に向かって努力しました。消防は1次試験と2次試験があり、その間、周りの友達たちの進路が決まって焦る気持ちもありましたが、合格することに集中しました。先生方も勉強を教えてください、面接練習で僕の為に時間を作ってくれたりと親身になって応援してくれました。合格することができたのは、たくさんの人の支えがあったの事なのでとても感謝しています。今、やっとスタートラインに立てたと思っています、これから体力面や精神面でも、しんどいことやうまくいかないことがたくさんあると思うけど、頑張っていきたいです。最後に公務員を目指す方は難しい問題で躓くこともあると思いますが、周りの人を頼りながら何度も挑戦することで、必ずできるようになると思うので、諦めずに最後まで頑張ってください。

海上自衛官 一般曹候補生



私が海上自衛隊を志願したのは直感です。特に理由はありません。勉強は広報官の方に参考書を借り、一通り試験問題を解き、分からない所は解説を見たり先生に聞いたりしました。作文の練習は、過去の作文のテーマを調べ面接で聞かれた時に答えられるように、一分程度の文を作る練習をしました。そうすることで時短にもなって作文と面接の練習が同時にできます。筆記試験は全て択一式なので分からなくても記入すれば五分の一で当たります。私は自衛官候補生と一般曹候補生を二つ受けたのですが、自衛官候補生は途中で勉強を辞め、一般曹候補生は勉強せずに受けて両方合格しました。どんなに頑張っても自分の運次第です。体調を崩さずいつも通りにいけば運も味方になってくれると思います。広報官の方と仲良くなり、色々なイベントに参加してください。あとは、やる気があれば合格できます。